

5 プログラム

—— 3月14日(月) ——

- 13:00-13:30 **Opening Remark**
小松崎民樹 (神戸大理)
- 13:30-14:30 **細胞内情報伝達システムの蛋白質ダイナミクスとキネティクス**
佐甲靖志 (阪大院生命機能)
- 14:30-15:30 **細胞のゆらぎから何がわかるか?**
柴田達夫 (広大院理)
- 15:45-16:45 **蛋白質の折り畳みダイナミクス/バルク観測からの知見と一分子観測の可能性**
高橋聡・木下雅仁 (阪大蛋白研・京大院工)
- 16:45-17:45 **アミノ酸配列からのタンパク質 disorder 領域の予測**
石田貴士 (東大院農)
- 18:00-19:30 **ポスター発表 (with Beer & Snack)**

—— 3月15日(火) ——

- 10:00-11:00 **一次元格子熱伝導系における定常測度の漸近挙動と系の対称性**
上田 彰 (大阪府大工)
- 11:00-12:00 **ゆらぎによる細胞状態遷移について**
古澤 力 (阪大院情報)
- 13:00-14:00 **ポスター発表**
- 14:00-15:00 **F1-ATPase 変異体の 1 分子回転解析：
ATP-binding dwell の長さが catalytic dwell に与える影響**
島袋勝弥 (東工大資源研)
- 15:00-16:00 **バイオナノマシン F1-ATPase の回転メカニズム**
古賀信康 (神戸大院自然科学)
- 16:00-17:00 **Go++ で Go Go — ミオシンの構造変化シミュレーション**
高城史子 (阪大サイバー)

- 17:15-18:15 ランジュバン系の非平衡状態におけるエネルギー流と揺動散逸関係の破れとの関係
原田崇広 (京大院理)
- 18:15-19:15 Geometrical Structure buried in the phase space of Stochastic Structural Transition: Perspectives from Time Series Analysis
Chun Biu Li (神戸大理)
- 19:30- 懇親会

— 3月16日(水) —

- 10:00-11:00 大自由度 Hamilton 力学系における集団運動
森田英俊 (東大院総合文化)
- 11:00-12:00 Investigating Vibrational Energy Relaxation and Collective Motions in Proteins
藤崎弘士 (ボストン大化学)
- 13:00-14:00 蛋白質の構造変化過程の自由エネルギーランドスケープ理論：
統計力学模型によるアプローチ
伊藤一仁 (名大院情報科学)
- 14:00-15:00 タンパク質のテラヘルツ時間領域分光
山口真理子 (阪大レーザー研)
- 15:15-16:15 タンパク質の構造変化ダイナミクス：基質との相互作用による特異的運動の実現
淵上壮太郎 (横浜市大院総合理)
- 16:15-17:00 Discussions
Leaders：木寺詔紀 (横浜市大院総合理), 小西哲郎 (名大理)
- 17:00-17:15 Closing Remark
戸田幹人 (奈良女大理)

ポスター発表 一覧

1. Significance of Rapid Collapse in Hemeoxygenase Folding
鵜澤尊規 (京大院工)
2. 時分割 IR 分光法を使ったアポミオグロビンのフォールディング中間体におけるヘリックス環境
西口慎吾 (阪大蛋白研)

3. フェムト秒レーザー加工を利用した高速混合装置の改良とシトクロム c のフォールディング初期収縮の解明
松本周三（阪大蛋白研）
4. Generalized Born energy の検証；レプリカ交換 MD 法による様々なペプチドの構造サンプリング
亀田倫史（産総研 CBRC）
5. 分配関数を用いたタンパク質配列の比較法
小池亮太郎（横浜市大院総合理）
6. 一分子時系列の背後に潜む自由エネルギー曲面を如何に再構成するか？
馬場昭典（神戸大理）
7. タンパク質エネルギー地形における構造多様性と多次元エネルギー地形の新しい可視化手法
松永康佑（神戸大理）
8. 水の場としての集団運動と生体分子の構造転移ダイナミックス
納多哲史（神戸大理）
9. アミロイド β タンパク質のカイラリティについての統計物理学アプローチ
浦野博充・早川尚男（京大総合人間・京大理）
10. 二成分系クラスターの混合と偏析
山本典史（東大院総合文化）
11. 角運動量の空間揺らぎをとおしてみる回転対称性の運動論的効果～分子が形を変えるとき～
寺本央（東大院総合文化）
12. クラスターの蒸発に関する統計反応理論 ～多谷ポテンシャル上での解離反応～
藤井幹也（東大院総合文化）
13. 分子の非平衡反応ダイナミクスにおける動的障壁
柳尾朋洋（名大院情報科学）
14. billiard 系に於ける周期軌道の統計性
浅水屋剛（名大理）